



不登校の小・中学生に寄り添う学習計画と
スタディクーポンの検討について問う

鈴木 一寿 議員 《座間市公明党》

不登校の小・中学生に個別の指導計画を編成できる特例制度を新設する方向で文部科学省が検討しているとの報道がありました。一人一人に寄り添いながら学びを諦めさせないための本市の今後のビジョンや決意について、所見を伺います。また、不登校の児童・生徒に対する学習支援体制の成果と課題や、物価高対策にも資するスタディクーポンの導入に対する見解を伺います。

市長 不登校の子どもたち

への支援は大きな課題と捉えており、能力の発揮や成長できる環境整備が大切だと考えます。限りある財源の中でどのように整えていくか、地域や関係団体の皆様、教育委員会と連携しながら進めていきたいと考えています。



かなちゃん手形からかなちゃんパスへ
変更、市の助成はないのか

守谷 浩一 議員 《日本共産党座間市議団》

神奈川中央交通では69歳以上の方を対象に、かなちゃん手形を発売してきました。これは1万8000円の1年券を購入すると、一般路線バスを1回100円で利用できるものです。厚木市では年度内に70歳以上になる方に、かなちゃん手形の助成をしています。同様に愛川町と清川村でも、かなちゃん手形の助成をしています。本市でも厚木市などのような助成はできないのか伺います。また、かなちゃん手形は、2025年8月31日で発売を終了するとのこと、神奈川中央交通では、キャッシュレス化及びデジタル化を推進する目的として、



駅前交流拠点、相武台前駅南口駅前
広場の整備の進捗状況について

松橋 淳郎 議員 《おおぞらひまわりの会》

相武台前駅南口駅前広場の整備は、2期に分けて進められています。現在、第1期エリア全ての予定地の土地取得が完了し、令和7年度は、駅前広場の在り方について協議を進めるとのことですが、今後のスケジュールを伺います。

また、バスロータリーの設置

には広いスペースが必要であり、現状のスペースでは、イベント等を行うための広場が確保できず、更なる用地拡大も必要であると考えています。



安心安全な水道水を飲み続けていくための
運用と、市民への情報提供について問う

長瀬 未紗 議員 《会派に属さない議員》

P F O S、P F O Aについて、本市においては2021年10月の水質検査にて、第3水源で1リットルあたり100ナノグラムを検出し、第3水源の取水を停止しました。2023年からは、2年間かけて水質管理検討委託を行い、P F O S、P F O Aの処理方法を検討してきたとのことですが、この水質管理検討委託の報告を受け、今後の運用に変更があるのか伺います。



都市計画上の農地保全と
農業振興策について

沖永 明久 議員 《会派に属さない議員》

現在、神奈川県では、市街化区域と市街化調整区域を区分する線引きの見直しが進められ、案が示されています。今回の線引き見直しに関する本市の基本的な考え方を示してください。

都市部長

本市の市街化率は、近隣市と比べて市街化調整区域の割合が低くなっています。そして、市街化調整区域の多くが農業振興地域であるとともに農用地区域の指定がされています。今回の見直しでは、優良農地の積極的利用及び適切な管理保全、遊休農地の担い手による耕作促進などを目指しています。



西部水田地域の今後の展望について

大矢 新一郎 議員 《新政いさま》

地域計画に「水稻地区での集約化に伴う水田の大区域画や、給排水口の改良整備を行い、担い手の農作業の効率化を進める」と記載があります。これは、水稻地区全体の基盤整備なのか、集約した農地部分のみを対象にした整備のどちらなのかを伺います。また、集約していく中で今後農地として使用しなくなる土地が出てくるのか伺います。

都市環境常任委員会
予算決算常任委員会
基地政策特別委員会

23 議会運営委員会
全員協議会

24 高座清掃施設組合議会
第1回臨時会

26 議会運営委員会
第2回定例会本会議

30 議会だより編集委員会
広域大和斎場組合議会
第1回臨時会

7/2 民生教育常任委員会
政視察：大阪府豊中市
枚方市、兵庫県川西市
(4)

4 馬場議員行政視察：茨
城県つくば市

7 全国市議会議長会基地
協議会第112回理事
会：東京都千代田区

8 福岡県春日市議会視察
来訪

15 企画総務常任委員会
政視察：福井県勝山市
大野市、坂井市(17)

18 議会だより編集委員会
政視察：宮城県仙台市
石巻市、塩竈市(24)

22 基地政策特別委員会
請行動：防衛省南関東
防衛局

29 県央八市議会議長連絡
協議会定例会及び議長
研修会：茨城県水戸市
(30)

30 鳥取県境港市議会視察
来訪

